〈第２３号〉
平成28年3月号

萩市復興だより

～　復興は　みんなの笑顔が　エネルギー　～

発行・編集
萩市災害復興局
TEL 08387-6-2214

平成 25 年 7 月 28 日の豪雨災害から２年７ヶ月が経過しました。木々の芽吹きに春の訪れを感じる季節となりました。復旧・復興に向け進む、萩市東部の今を紹介します。

7.28豪雨災害、市施工工事完了にあたって

平成 25 年 7 月 28 日に萩市東部地域を襲った局地豪雨は、降水量が萩観測史上最大の雨量となり、須佐地域では、１時間雨量１３８．５mm、また、わずか3時間あまりに7月の月降水量の平均値（２８１．６mm）を上回る３０１．５mmを記録しました。

この集中豪雨により大規模な土砂災害、河川の氾濫や浸水被害が発生し、２名の尊い人命が失われたほか行方不明者１名、８００棟を超す住宅被害をはじめ、道路や情報の寸断、上下水道施設の破損等ライフラインにも甚大な被害を受けました。まさに、平成の大合併後、萩市最大の試練に直面いたしました。被災後、２年７カ月を経過しましたが、当時の惨状が今なお、鮮明に思い出されます。

この未曾有の災害に対して、市では被災地域の復旧・復興を萩市の最優先課題として取り組み、被災された方々の生活が一日でも早く再建できるよう、予算措置を講じるとともに、通常業務と切り離して独立した部署として「災害復興局」を平成 25 年 9 月 17 日に設置いたしました。

被災地域の復旧・復興及び被災された方々の生活再建支援を一元的に推進するため、専任の職員３１名に加え東部地域各総合事務所職員５０名を兼務とし、他市からの技術職員の応援、さらに萩市社会福祉協議会が設置した「萩市生活応援センター」を併設し復旧復興に向けての体制を整え、国・県等の関係機関と連携を取りながら今日まで市の総力を挙げて復旧・復興に邁進してまいりました。

こうした取り組みの結果、災害発生後３年を迎える本年３月末には、当初目標に掲げた計画どおり、市の管理する河川や道路及び農地･農業用施設などの災害復旧工事をほぼ完了するめどがつきましたことを皆さまにご報告申し上げますとともに、これもひとえに市民の皆さまや関係各位のご協力ご尽力の賜物であり心から感謝申し上げます。

しかしながら、国の行う国道１９１号の「中津橋」や県管理河川である須佐川・田万川の広域河川改修事業等については、今後暫くの間、工事が続く計画となっています。

市といたしましては、これらの事業が円滑に進むよう国・県等の関係機関と密に連携を取りながら、復旧・復興にたゆまぬ努力を続けてまいりますので引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 28 年 3 月

萩市長　野村興兒

小川交流センター「みのり」竣工記念植樹

平成２８年２月１２日（金)、平成２７年７月２８日に竣工した小川交流センター「みのり」の竣工記念植樹が行われました。

桜の苗木２２本を小川交流センター「みのり」の田万川河川沿いに田万川ふるさとづくり協議会会員をはじめ、田万川保育園小川分園園児、小川小学校児童など約１００人が協力して植樹しました。

復興のシンボルとして花を咲かせる日が待ち遠しいですね。

小川分園の園児や小川小児童も植え付けに参加しました。桜の花が小川交流センターを彩る日が楽しみです。

住民福祉講座開催

２月１３日（土)、むつみ地域で「平成 27 年度住民福祉講座」が住民福祉講座実行委員会の主催で開催され、約２４０名の参加がありました。

今回は、実行委員会形式となって 10 周年の記念大会です。「安心 ～安心してください　見守っています～」をテーマに、至誠館大学 山田 真治教授による人権講演会、むつみ中学校生徒による神楽やむつみ保育園園児によるスライド発表、むつみ小学校児童によるふるさと学習発表などが行われました。

毎年恒例の寸劇では、ユニークな演技に会場は笑いがあふれました。

実行委員会有志による寸劇「安心」

地域づくり勉強会開催

２月２１日（日)、田万川ふるさとづくり協議会の主催で「地域づくり勉強会」が開催されました。

田万川地域の健康寿命対策や萩市の生活支援サービス体制整備事業、田万川地域ささえあい協議体事業の説明がありました。

講演では島根県雲南市から「NPO 法人おっちラボ」代表理事の矢田明子さんを講師にお迎えして、人づくり・地域づくりの取り組みを具体的な活動事例を通して学びました。

また、閉会アトラクションでは「地域おこし協力隊」の中野さんによるギター演奏も行われ、参加者全員で旧田万川町の町民歌「人を愛するように」を斉唱しました。

講師　矢田明子さん

～復旧現場の風景～

平成２５年７月２８日、萩市東部に突如押し寄せた集中豪雨から２年７カ月が経過しました。復旧が進んだ現在の状況などを写真でご紹介します。

◆◆公共土木災害復旧工事◆◆

虹橋（須佐地域 須佐地区）

がけ崩れ対策（むつみ地域 高佐下地区）

千疋川（田万川地域 上小川地区）

市道松原上三原線（須佐地域 須佐地区）

◆◆農地･農業用施設災害復旧工事◆◆

馬取農道橋（須佐地域 弥富地区）

細野水管橋（田万川地域 中小川地区）

麻生揚水施設（むつみ地域 吉部下地区）

【施設内】

農地法面（むつみ地域 吉部上地区）

災害復旧工事の着手状況等について

市の管理する河川や道路及び農地・農業用施設など国・県の補助事業となる災害復旧工事については全ての発注を終え、工事の完成に向け事業を進めているところです。着手状況などは下記のとおりです。

■土木・農地等災害復旧工事（補助事業・小災害）

区　　分		全体件数 A	着手件数 B	着手件数 B／A	完了件数(完了割合) C	完了件数(完了割合) C／A
公共土木施設災害復旧	補助事業	270 件	270 件	100.0%	267 件	98.9%
	小災害	214 件	214 件	100.0%	214 件	100.0%
農地・農業用施設災害復旧	補助事業	474 件	474 件	100.0%	467 件	98.5%
	小災害	330 件	330 件	100.0%	329 件	99.7%
林業施設災害復旧	補助事業	18 件	18 件	100.0%	18 件	100.0%
	小災害	23 件	23 件	100.0%	23 件	100.0%

※補助災害の件数は、災害査定の箇所数　（H28.2 月末現在）

※1 件当たりの事業費

- 公共土木施設　補助事業：60 万円以上　小災害：30～60 万円未満
- 農地・農業用施設　補助事業：40 万円以上　小災害：13～40 万円未満
- 林業施設　補助事業：40 万円以上　小災害：13～40 万円未満

萩市東部地域定住促進住宅
「うみかぜ須佐住宅」完成

萩市東部地域の定住促進を目的に建設を進めてきました萩市東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」が平成２８年２月末に竣工いたしました。また、外構工事も３月中に完了いたします。

近隣の住民の皆様方には、住宅建設工事にご理解ご協力をいただきありがとうございました。

◆ ◆ ◆ 災害復興局からのお知らせ ◆ ◆ ◆

「萩市復興だより」は、被災者に対する支援制度、災害復旧の状況や復興の話題などの身近な情報を発信することを目的に平成 26 年５月から毎月刊行し、復旧・復興の状況等を２３回にわたりお知らせしてまいりました。

本年３月末には、市の管理する河川や道路及び農地・農業用施設などの災害復旧工事がおおむね完了することから、平成２８年度からは定期から随時発刊に切り替えて復旧・復興の状況をお知らせしますのでよろしくお願いいたします。

発行：萩市災害復興局
TEL 08387-6-2214　FAX 08387-6-2218

生活再建支援事業部　TEL 08387-6-2213
都市基盤復興事業部　TEL 08387-6-2215
産業再生事業部　TEL 08387-6-2217